

## 語呂がいい＝心地いい

3年3組の子どもたちが、廊下で並んでいます。音楽室へ行くのでしょうか？何やらみんなで言いながら並んでいます。よく聞くと、

「右側通行、しゃべらない。間があいたら列じゃない。」

先生に聞くと、特別教室に移動する時、これがクラスの合い言葉なのだそうです。みんな楽しそうに並んでいます。なるほど、こんな並ばせ方もあるのかと、勉強させられました。先生の味とでもいうのでしょうか。

味と言えば、3年3組はいつのまにか味のあるクラス名に変わっていました。「太陽サン組、さわやか3組」というのだそうです。先生は今年度どの学年になっても3組が持ちたいと思っていたようで、めでたく3組になった時から考えていたそうです。先日、授業を見にいきましたが、その通り、さわやかな笑顔がたくさんありました。

どちらも語呂がいいというか、リズム感があって、子どもたちは心地よさそうでした。

## こんな時は怒ります！！

6年4組の教室に行きました。先生は、子どもたちに私が来たら拍手で迎えるように言ってあるらしく、拍手とともに「こんにちは」と元気のよい挨拶です。「こんにちは」と返そうとすると「ハイッ、切り替えて！」と言って、また授業に戻るのです。

教室をよく見てみると『こんな時は怒ります』という掲示物が目に入りました。「今度は、校長先生にあてて、答えてもらいましょう。」とか言いながら進んでいる授業は置いておいて、よく読んでみるとこんな内容でした。

①人の権利を奪うようなとき

②人の一生懸命をばかにしたり、がんばりを認めないとき

他にもありましたが、この二つで十分だなあと思いました。この二つができれば、怒るようなこともないと思いました。楽しい雰囲気なかで進む授業。いろいろに考える自由や一生懸命考える姿、それを認め合う雰囲気……。順調にすべりだしたように見えました。

## いいお天気でした。

いいお天気でした。2年生と6年生が総合高校で体育をする日でした。

まず、6年生が正式なコースを使つての50m走。小学校では、あんなにきれいなコースをつくることはとても難しいのですが、総合高校では、毎日、陸上部の生徒たちが手入れをしているので、すばらしいコースです。こんなコースで走っているのは本校の子どもたちだけです。本物体験ができてよかったなあと思いました。

2年生はまだまだ「かけっこ」といった感じでしたが、広い広い運動場でのびのびと走っていました。6年生を見たあとなので、ちょこまか走って、とてもかわいいなあという印象でした。

並び方の練習も一生懸命でした。ちゃんと号令を聞いて、集団行動の第一歩も少しずつ身につけているようでした。体育大会が楽しみです。